

項目	書名 新編新しい理科 2 東 書
教育基本法、学校教育法の下 の小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の導入で、具体的な活動や自然の事物・現象などの効果的な写真を用いて疑問を持たせ、関心や意欲を高めるている。</li> <li>・問題解決の流れがわかりやすく、話し合う場、考えさせる場、記録をさせる場が設定されており、教えるべきことも明確である。</li> <li>・自然の事物・現象と自己の体験を関連させたり、製作活動や施設の活用等を設定したりして、実感を伴った理解が図られるよう配慮されている。</li> </ul>
特色 内容	<p>＜基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観察・実験では、器具・材料の一覧と手順が写真や図で示されている。</li> <li>・巻末のまとめや単元毎の「たしかめよう」で知識や技能を確認している。</li> <li>・複数学年で基礎的事項を扱っている。また、算数との関連を図っている。</li> </ul> <p>＜思考力、判断力、表現力等を育成する工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観察・実験で見通しをもったり、思考したりする視点が示されている。</li> <li>・科学的な言葉や概念を教える場と考えさせる場を適切に配置してある。</li> <li>・結果から考察し、結論を導く過程を重視している。</li> <li>・観察・実験と結果のページが見開きにならず、思考を促す工夫がある。</li> </ul> <p>＜主体的に学習に取り組む態度を養う工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題の把握からまとめまでが緑色のラインや矢印で示され、学習の流れが意識しやすい構成になっている。また、問題解決の各過程のタイトルが大きく示されており、手順が一目でわかりやすく主体的に取り組める。</li> </ul> <p>＜見通しをもって観察、実験などを行うための工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が見通しをもてるよう、「問題をつかもう」「予想しよう」「計画しよう」と明記されており、キャラクターの吹き出しがよいヒントになる。</li> <li>・事故防止のため、「きけん」のマークと赤字で強調してある。</li> </ul> <p>＜実感を伴った理解を図るための工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観察・実験の後に「理科のひろば」「施設の活用」等があり、実生活との関連を示している。また、「たしかめよう」の問題で学習内容と実生活とを関連させて考える場面を設定している。</li> </ul> <p>＜科学的な見方や考え方を養うための工夫＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら考えた仮説をもとに観察・実験をたてる構成である。また、「考えよう」では実験結果をもとに考察する場面を設けており、効果的である。</li> </ul>
資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に、郷土資料を含む鮮明な写真、図、イラストを載せている。</li> <li>・学習効果・意欲を高めるカード・模型・折り込み・書き込み資料等がある。</li> </ul>
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインに配慮し、字が大きくて、見やすく、読み間違えにくい文字を使用している。また、文節で折り返す工夫もしている。</li> <li>・全学年とも本文は敬体で記され、重要な用語は太字でわかりやすい。</li> </ul>
総括	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の発達段階に合い、授業の流れや表記がわかりやすく、主体的な問題解決的学習を展開できるよう工夫されている。</li> <li>・身近な素材を活用し児童の興味・関心を高め、教えるべきところ、考えさせるべきところが明確である。</li> </ul>

項目	書名 新版 たのしい理科	4 大日本
教育基本法、学校教育法の下 の小学校学習指導要領の教科の目 標とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入で、児童の興味・関心を高めるような写真を使用している。</li> <li>・「理科の学び方」が充実しており、科学的に調べる能力や態度を育てる手立てをとっている。</li> <li>・「作ってみよう」「ジャンプ」「やってみよう」「りかのたまてばこ」等、実感を伴った理解を図る手立てをとっている。</li> </ul>	
特色	特 内 容	<p>&lt;基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「わかったこと」「たしかめよう」や学年末の「ふりかえろう」等、知識・理解を習得する場を設定している。</li> </ul> <p>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成する工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「考えよう」「予想しよう」「学んだことを生かそう」等、児童が自ら考える場を設定している。</li> </ul> <p>&lt;主体的に学習に取り組む態度を養う工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自発的な探究心を育む工夫が見られる。</li> <li>・年度当初の「理科の学び方」やキャラクターの吹き出しがよい。</li> </ul> <p>&lt;見通しをもって観察、実験などを行うための工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実験の準備や手順の記載と同時に、事故防止に配慮した表記がされている。</li> </ul> <p>&lt;実感を伴った理解を図るための工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な自然体験や科学体験ができるように工夫されている。</li> <li>・博物館等の施設活用を積極的に紹介している。</li> </ul> <p>&lt;科学的な見方や考え方を養うための工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予想したり、考えたりしながら結論を見いだす場面を設定し、科学的な見方や考え方を育成するような工夫をしている。</li> </ul>
	資 料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の興味・関心を高めるため、ダイナミックな写真を用いている。</li> <li>・「りかのたまてばこ」が充実している。</li> </ul>
	表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文の意味が伝わるように、文節で折り返す工夫が見られる。</li> <li>・教科書で使われているマークが充実している。</li> </ul>
総 括	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「りかのたまてばこ」など資料が充実している。</li> <li>・「別な〇〇」「学んだことを生かそう」「ジャンプ」「発展」等、発展的な学習に工夫がある。</li> </ul>	

項目		書名	11 学 図
		みんなと学ぶ 小学校 理科	
教育基本法、学校教育法の下 の小学校学習指導要領の教科の目 標とのかかわり		<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入段階で効果的な写真を用いて、児童の興味・関心を高めている。</li> <li>・学習の流れがよくわかり、見通しがもてるように配慮されている。</li> <li>・実生活との関連を重視している。</li> </ul>	
特 色	内 容	<p>&lt;基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スモールステップでまとめる場面を設定している。</li> <li>・重要語句を「大事な言葉」としてピックアップしている。</li> </ul> <p>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成する工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・思考場面において、考える視点が明記され、思考力を育成する場面が設定されている。</li> <li>・「予想」や「調べ方」などのノート例が示されており、児童の書く活動を支援するようになっている。</li> </ul> <p>&lt;主体的に学習に取り組む態度を養う工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サイドバーに問題解決の一連の流れを示し、学習課題を明確に示す工夫がある。</li> <li>・年度初めに「学び方の流れ」を示している。</li> </ul> <p>&lt;見通しをもって観察、実験などを行うための工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・結果を予想し、見通しをもって実験に望める場面が設定されている。</li> <li>・キャラクターの吹き出しがよいヒントになっている。</li> </ul> <p>&lt;実感を伴った理解を図るための工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・導入部や「活用しよう」で生活に根ざした写真や場面設定を提示している。</li> </ul> <p>&lt;科学的な見方や考え方を養うための工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・結果から考察し、結論を見だし科学的な見方や考え方を養う場を設定している。</li> </ul>	
	資 料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数学年にわたって器具の使い方を載せてある。</li> <li>・「調べ方や使い方」「読み物」の資料が充実している。</li> </ul>	
	表 記・表 現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まとめを囲んで見やすくなるような工夫がある。</li> <li>・文の改行に気を遣い、読みやすくする工夫が見られる。</li> <li>・用語の説明について詳しい。</li> </ul>	
	総 括	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料が充実しており、「読み物」資料などで詳しく説明している。</li> <li>・ノートの記録の例がよい。</li> </ul>	

項目	書名 未来をひらく 小学理科	17 教出
教育基本法、学校教育法の下 の小学校学習指導要領の教科の目 標とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元の導入時で大きな写真を用いて、児童の関心・意欲を高めている。</li> <li>「はてな」「調べよう」「わかったこと」「学んだことを使おう」と学習の流れがスムーズで、イラストの吹き出しがヒントとなり、見通しをもたせている。</li> <li>実生活の場面から問題を見いだすような工夫がある。</li> </ul>	
特色	特 内 容	<p>&lt;基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「わかった」「たしかめよう」「学んだことを使おう」「学習のつながり」を設定し、基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫が見られる。</li> </ul> <p>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成する工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「ノートを使い方」で思考力、判断力、表現力を育てる工夫をしている。</li> <li>考察場面の「結果から考えよう」では、観察・実験の結果から話し合いの視点が示されている。</li> </ul> <p>&lt;主体的に学習に取り組む態度を養う工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習の導入で大きく効果的な写真で自然現象を紹介したり、学習のきっかけとなる次活動を位置づけたりしている。</li> <li>効果的にインターネットサイトを紹介している</li> </ul> <p>&lt;見通しをもって観察、実験などを行うための工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習課題を明確にするとともに、取り組みやすい平易な実験方法を提示している。</li> <li>キャラクターの吹き出しで問題解決のためのヒントを示し、見通しをもって学習に取り組めるようになっている。</li> </ul> <p>&lt;実感を伴った理解を図るための工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習内容と関連した日常生活の事例を多く紹介している。</li> <li>単元末の「学んだことを使おう」の問題で、学習内容と実生活とを関連させて考える場面を設定している。</li> </ul> <p>&lt;科学的な見方や考え方を養うための工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>実験結果を基に考察する場面が設定されており、科学的な見方や考え方を身につけるような構成になっている。</li> </ul>
総括	資 料  表 記 ・ 表 現	<ul style="list-style-type: none"> <li>郷土資料を使用している。また、写真が大きく、効果的である。</li> <li>裏表紙に「理科の安全の手引き」を載せている。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>「ノートを使い方」「顕微鏡の使い方」などわかりやすい絵が使われている。</li> <li>科学的用語を太字で表し、児童の発達段階にあった文章表現である。</li> </ul>
総括	<ul style="list-style-type: none"> <li>「わかった」でていねいに説明し、知識・理解の定着を図っている。</li> <li>安全面では2種類のマークを使い注意を促すとともに、裏表紙にも「理科の安全の手引き」を載せ、事故防止に配慮している。</li> </ul>	

項目	書名 楽しい理科	26 信教
教育基本法、学校教育法の下 の小学校学習指導要領の教科の目 標とのかかわり	★教科書見本が送付されてきていないので、 調査・研究ができませんでした	
特 色	内 容	<p>&lt;基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫&gt;</p> <p>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成する工夫&gt;</p> <p>&lt;主体的に学習に取り組む態度を養う工夫&gt;</p> <p>&lt;見通しをもって観察、実験などを行うための工夫&gt;</p> <p>&lt;実感を伴った理解を図るための工夫&gt;</p> <p>&lt;科学的な見方や考え方を養うための工夫&gt;</p>
	資 料	
	表 記・表 現	
総 括		

項目	書名 わくわく理科	61 啓林館
教育基本法、学校教育法の下 の小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大胆に写真を活用し、児童の興味・関心を高める工夫をしている。</li> <li>・伝統文化や生命尊重・人権に配慮した構成になっている。</li> <li>・学習のまとめの段階で実生活との関連を図っている。</li> </ul>	
特色	特 内 容	<p>&lt;基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元ごとに「まとめよう」「たしかめよう」「力だめし」「わくわく理科プラス」等で知識・理解の定着を図る工夫がある。</li> </ul> <p>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成する工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元導入で「話し合い」を位置づけ、思考力・表現力を伸ばす工夫をしている。また、既習事項や日常経験を記述をさせることにより、話し合い活動を活発化させる工夫がある。</li> </ul> <p>&lt;主体的に学習に取り組む態度を養う工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・はじめに「学習の進め方」をイラストを使ってわかりやすく示している。</li> <li>・導入写真がダイナミックで興味・関心をひく工夫をしている。</li> </ul> <p>&lt;見通しをもって観察、実験などを行うための工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の流れがつかみやすい表記である。</li> <li>・学習のめあてを示すとともに、「わくわく理科プラス」のページを示し、学習につなげやすい。</li> </ul> <p>&lt;実感を伴った理解を図るための工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「理科の広場」「はってん」「ひろげよう」で実生活との関連を示している。また、「学習をつなげよう」で自然の中での様子を示している。</li> <li>・高学年では「地いき資料集」が設けてあり、地域で見られる自然と学習内容を関連させて考える場面を設定している。</li> </ul> <p>&lt;科学的な見方や考え方を養うための工夫&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「考察しよう」で結果から考察する場を設けている。</li> <li>・「やってみよう」で補充・深化させる課題を示している。</li> </ul>
	資 料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「わくわく理科プラス」の冊子がついており、教科書をより活用しやすくなっている。</li> <li>・折り込み資料や写真資料が充実している。</li> </ul>
	表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文節で折り返す工夫が見られる。</li> <li>・児童の実態に合った文章表現であり、イラストも効果的である。</li> </ul>
総 括	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「わくわく理科プラス」を単元の始めと終わりに使用し、既習事項の確認や学習のまとめをして、教育効果を高める工夫が見られる。</li> </ul>	